

### 第31回 特定業者との随意契約に関する調査特別委員会

開催日時	令和8年3月16日(月) 午前9時30分
出席議員	副委員長：宗 裕 委員：田原 宗憲 委員：池亀 豊 委員：吉元 健人
事務局職員	局長：桑野 智 係長：瀬戸 美里

午前9時30分開会

○副委員長（宗 裕君） 本日の会議を開きます。

次第はお手元に配付のとおりです。

本日は、第31回特定業者との随意契約に関する調査特別委員会でございます。

まず、委員長挨拶。初めてです。副委員長ですが、今、委員長不在なんで、本日は私が代行させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

協議事項に移ります。

協議事項では、委員の補充についてと、今後の委員会運営についてということで上げております。

まず、委員長代行としての私の考えというか提案を述べて、皆さんの御意見を聞きたいと思えますので、両方一緒にやります。どうぞよろしくお願いいたします。

先日の一般質問で私が百条委員会について申し上げたことは、あくまで議員、一議員として、また、百条委員会の一委員としての私の個人的意見でございますから、あれがそのまま百条委員会の判断、意見にはなり得ません。当然、百条委員会として何らかの判断をするには、委員会を開催して、みんなで話し合うしかないわけですが、皆さん御存じのとおり、町長選挙に伴って2名の委員の方が辞職されておるんで、今、委員が2名、欠員でございます。

それで、私からの提案なんですけど、私は一般質問で取り上げたことを百条委員会で改めて提案して、できる範囲で皆さんの協力を得ていきたいと思っておりますが、さすがに2名の委員が欠員の状態で議論するのは適切ではないと考えております。

また、私も正式な委員長ではなくて、委員長欠員のところの代行でありますから、本来であれば、委員長が欠員となったら速やかに委員長を選出して、新しい委員長の下で委員会運営をすべきだと思うんですが、現状2名の委員の方が欠員ですから、今日、委員長の互選をするのも適切ではないと考えております。

つまり、まずは2名の委員の方を速やかに補充して、その上で委員長の互選を行い、新しい委員長の下で今後の方針は決めるのが一番いいという結論に、現時点では私は思っております。

このことに御異議がなければ、今日、異議なしっていうことになれば、私から議長に、最終日、本会議終了後でも全協を開いていただいて、委員の補充をお願いしたいと思っております。

本日、皆様に申し上げたいことは以上でございます。何か御意見があったら、よろしくお願いいたします。池亀委員。

○委員（11番 池亀 豊君） 私の意見を発言します。12月17日の監査報告が終わって、当時の委員長、武道委員長が、「最終報告につきましては、経費の確定、ユーチューブの編集や議事録の作成等がありますので、最終報告書の取りまとめをやりながら、町民の皆さんに結果の

報告をさせていただきたいと思います」と報告されました。

これは、百条委員会として町民の皆さんに、最終報告書の取りまとめとその結果の報告をさせていただくという、町民との約束だと思えます。私たちはこの報告をする義務があります。最終報告を町民にするべきだというのが、私の本日の意見です。

以上です。

○副委員長（宗 裕君） 吉元委員。

○委員（12番 吉元 健人君） 池亀委員の内容にも、僕も賛同はある程度するんですけども、町民への説明という、僕も一般質問で今回、百条委員会のことを扱わせてもらいました。今の状況で、果たして百条委員会の説明ができるのか。調査をしようとは、僕もそんなに思っていないんですけども、しっかり、全協等で再度、百条委員会の中身を説明いただくということなので、その説明を待ってから、しっかり今後の方向性等をするほうが、みんな駆け足、ちょっと、したがるみたいなんですけれども、そこまで急ぐ必要もないし、前武道委員長も言われていましたが、あくまでも最終報告書を提出して、その説明をしてもらってから判断というのも、委員会の最終日に、僕がちょっと武道委員長ともめた日だったと思いますが、あのときにも言われていましたので、慎重に行うべきではないかと思えます。

以上です。

○副委員長（宗 裕君） ありがとうございます。ほかに御意見はございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副委員長（宗 裕君） そしたら、一旦、意見が出たところで、私の見解を申し上げます。

池亀委員がおっしゃったとおり、前委員長である武道さんは、最終報告書を出すと言われて、実際、我々は、最終報告書は議決を採って出しております。ですから、今、読み上げられた議事録の決定事項に関しては、我々は、もう既に義務を果たしております。

ただ、私も改めて最後の二、三回分の百条委員会の議事録を読み込みましたが、最終報告書を出すということが決定されて、実際、最終報告書を出しましたが、委員会そのものを終了するとは、一度も議論も決定もされておられません。また、今日が第31回ですが、第30回の百条委員会では、今後の百条委員会のことについては、残ったメンバーに任せるといような委員長の発言もありましたから、今まさに、今日その会議を行っているわけです。

また、最終報告書の後の私の見解、少し一般質問と重なりますが申し上げます。我々が提出した最終報告書に対して、それを真摯に受け止めて、内容を素直に執行部側が認めていただいて、その内容に対して適切な処置をしてくださっているのであれば、私もあのような一般質問はしませんでしたし、今日の会議でこのような発言もしません。最終報告書で事実と認定している部分のかなり重大な部分の複数箇所を明らかに無視をして、それよりも軽い事実だけを取り上げて職

員を処分して幕引きを図ろうかという姿勢は、少なくとも多くの町民の納得が得られるものではないと考えます。

ですから、百条委員会としてその辺をどう判断するか、今後どうするかっていうのは、百条委員会できちんと議論して、みんなで決めるべきだと思っているんで、冒頭のような提案に至った次第でございます。

いかがでしょうか。吉元委員。

○委員（12番 吉元 健人君） 副委員長の言っている内容もすごく分かりますし、冒頭、池亀委員が言われた、もういいんじゃないかっていうのも分かります。

ただ、僕は最初から言っているように、やっぱり説明責任が終わっていないと僕は思っているんで、初日に全協で何度も確認しましたが、また説明していただけるっていうことなので、まずその説明を聞いて、今後の話を進めていくべきではないかと思います。

以上です。

○副委員長（宗 裕君） 今日、委員も欠員のままでございますから、あまり踏み込んだ議論はすべきではないと思っているんですが、委員の補充をした上で、改めて後日、議論することに反対の方はおられますか。池亀委員。

○委員（11番 池亀 豊君） 私の意見は先ほどと変わりませんので、今の副委員長の質問の以前に、先ほどの、今、議論しているのは私たち百条委員会の委員の意見の議論です。先ほど私が読み上げた当時の武道委員長の報告は、町民との約束だと思いますので、まずこの約束を果たすべきだと考えます。経費の確定、ユーチューブの編集、議事録の作成が、もう終わっていますので、この武道委員長の町民との約束をまず果たすべきだと、私は考えています。

○副委員長（宗 裕君） 吉元委員。

○委員（12番 吉元 健人君） 池亀委員が言われていることは、僕も最初に言ったとおりよく分かるんですけども、その中身の部分は、町民への説明がもう十分入っていると思うんですよ。今、池亀委員、町民に説明できるでしょうか。僕はできないんで、慎重に扱ったほうがいい。すぐにやめることはいつでもできるんですけども、次の百条の説明を、執行部からの説明を聞いてからでも遅くないんじゃないかと言っているんですけども、その聞き入れはないんでしょうか。

○副委員長（宗 裕君） ちょっと私から。池亀委員、今、池亀委員が引用された議事録の部分、前武道委員長の発言のどの部分が、我々は約束を果たしていないんでしょうか。私、ちょっとその辺が分かりづらいんで、詳しく説明していただければと思いますが。池亀委員。

○委員（11番 池亀 豊君） 「町民の皆さんに最終報告書の取りまとめと、その結果を報告させていただきたいと思います」という部分です。

○副委員長（宗 裕君）そこは、もう既に実行されて果たされていると思うんで。

○委員（11番 池亀 豊君）いや、最終日にそう発言されたんです。

○副委員長（宗 裕君）いやいや、だから、最終報告書を報告して、説明はしているじゃないですか。ですから、何ら約束は破っていないと思うんですが。池亀委員。

○委員（11番 池亀 豊君）今、副委員長の言われた最終報告書の報告をした後に、この発言をされているんです。

○副委員長（宗 裕君）後に。

○委員（11番 池亀 豊君）はい。

○副委員長（宗 裕君）後に、何でしょうか。

○委員（11番 池亀 豊君）最終報告書の報告を武道委員長がした後に、「この最終報告につきましては、経費の確定、ユーチューブの編集や議事録の作成等がありますので、最終報告書の取りまとめをやりながら、町民の皆さんに結果の報告をさせていただきたいと思います」と発言されている。

○副委員長（宗 裕君）いや、それは、最終報告書の結果の説明をさせていただくって言うに過ぎず、どこにも百条委員会をこれで終了するっていう言葉は、私はないと判断しているんですが、池亀委員の認識は違うんですか。

○委員（11番 池亀 豊君）百条委員会を終了するっていうことは、私は発言していません。今言ったのは、この経費の確定、ユーチューブの編集や議事録の作成等がありますので、もう今は終わっていますけどね、ありますので、最終報告書の取りまとめをやりながら、だから、今までの間にですね、町民の皆さんに結果の報告をさせていただきたいという発言を最後にしているから、それをまずやるべきだと。

○副委員長（宗 裕君）田原委員。

○委員（8番 田原 宗憲君）百条委員会は、まだ、池亀さん、続いているんですよ。

それで、武道委員長がどう言おうと、私たちは最終報告に関しては間違っていないっていうふうに思っているんですよ。だから、その内容を変えようとかそういうことを言っていないし、宗さんの一般質問を、ちょっと自分は聞いていないので、そこを聞いていないからですが。一応、百条委員会として、その委員長が言ったとか言わないとか関係ないですよ。まだ百条委員会、今日も開催しているし。

だから、今後のその対応に関して、最終報告書の内容に関して、私たちは異議はないというふうに池亀さんも多分、思っているんですね。だから真剣に、まだ疑義がある分に関しては、どういうふうな方向になるかちょっと分かりませんが、百条委員会は、とにかくまだ続いています。そこを、考え方をちょっと変えてもらわないと、もう、いつも、私たちと意見がちょっと違うん

ですよ。

だから、町民の説明の前に、最終報告書、百条委員会は重たい委員会というふうに、前委員長や町長は言っていましたが、ただ、執行部の処分に対して、懲戒委員会を2回しか開催していない中で、私たち百条委員会は30回ですか、今日、31回の中で、証人喚問とかそういう会議を入れて31回なんですよ。ただ、懲戒委員会に関しては2回しか開催していない。その中で聞き取り調査もあっても、多分2回だと思うんですよ。それが委員会なので。

だから、個人的に調査して、懲戒委員会2回、別に、例えば20回調査しましたよとかいうふうには多分ならないと思うので。百条委員会は、まだ内容に関しては別に、私たち間違っているということは言っていない。そこを池亀さん、ちょっと考え方を覚えてもらわないといけんのんやないかなと思いますけど。

○副委員長（宗 裕君） ここで、委員長から報告させていただきます。私の記憶ですから間違っていたら事務局から訂正をお願いしたいんですが、議事録に関しては、たしか、まだ27、28回の2回分が上がっていません。ですから、当然、経費の精算も完了してはおりません。議事録の作成は、やっぱり時間がかかっているんで。たしか、そうですね。（発言する者あり）私が署名した記憶はないんだけど、もう全部終わった。（発言する者あり）ああ、そうなんだ。じゃあ、ホームページに上がっていないだけね。経費の精算も、じゃあ、ほぼ終わっているってことですか。ああ、私が間違えていました。そうですか。そこはちょっと、私が間違えていました。ごめんなさい。

今日、私、長時間やるつもりがなかったんで、9時半から、10時から総務産建のこの委員会室を借りているんで、もう15分過ぎたんで、皆さんの御意見をいただきたいんですが。

池亀委員がおっしゃっているのが、私が申し上げた提案に別に反対しているようには聞こえないんですが、最終日に委員を補充して、改めて委員長を決めて、そういういろんな残ったことを処理するってことに、池亀委員は反対なんですか。池亀委員。

○委員（11番 池亀 豊君） ちゃんと返事せえって言われたら反対です。その前に、この武道委員長が、これは町民との約束ですのでね。私たちの考え以前に、もう約束しているので、その約束をまず果たすべきだと。この、「取りまとめをやりながら、町民の皆さんに結果の報告をさせていただきます」と言っているんで、その報告をした後にどうするかっていうのは、私はまだ考えていませんが、取りあえず報告をするべきだと。今言っている、その経費の確定、ユーチューブの編集、議事録の作成、これがもう終わっていますので、終わった段階での報告ですね。最終報告の内容は私たち議決していますので、あのままでいいと思います。

以上が意見です。それ以上の意見はありません。

○副委員長（宗 裕君） 池亀委員、大変申し訳ないんですが、全く私と認識が異なるようで。

最終報告書の何とおっしゃいましたっけ、公表、説明ですか。

いや、いずれにせよ、それはもう果たして、終わっているじゃないですか。最終報告書を本会議で、武道委員長が議長に提出したかな。それで、概要を本会議で説明して、ホームページにも公表しておりますから、私は、そこの辺の約束は、もう既に果たされて終わっていると思うんですけど、これ以上、最終報告書について何かすることがあるんですか。池亀委員。

○委員（11番 池亀 豊君） ですから、武道委員長がおっしゃったように、経費の確定、ユーチューブの編集、議事録の作成も行い、最終報告書の取りまとめを、やりながらではなくて、もうやってしまって、町民の皆さんに結果を報告させていただきたいということをおっしゃっていますので、私たちはそれを行うべきだと思います。

○副委員長（宗 裕君） お言葉ですが、それはやりたいという委員長の方針を示されたに過ぎなくて、百条委員会でそれでよろしいかと、委員会としての同意を求められた記憶は私にはございませんから、それは単なる委員長の方針が示されただけ、委員会の決定事項では私はないと認識しておりますが。池亀委員、何かその辺で見解があれば。池亀委員。

○委員（11番 池亀 豊君） 本会議場で委員長の報告っていうのは、町民との約束だと思いますので、私は、私たちの考えではなくて、町民と約束しているんですから、まずそれを果たすべきだと考えます。

○副委員長（宗 裕君） 吉元委員。

○委員（12番 吉元 健人君） 多分、水かけ論になるので。とにかく、僕、最初に言っているとおり、まだ説明もちゃんと十分にされていないじゃないですか。最終報告書に対して、百条委員会って調べる……。

○副委員長（宗 裕君） 吉元委員、混乱するから。その説明っていうのは、我々の説明じゃなくて、執行部の説明でしょう。

○委員（12番 吉元 健人君） そうそう。それで……。

○副委員長（宗 裕君） 池亀委員は我々の説明。

○委員（12番 吉元 健人君） それで、今、池亀さんが反論しているというか、賛成できないところというのは、もう終わる可能性があるのに、委員の補充をする話をする必要があるのかということをおっしゃっていると思うんですよ。多分。ですよ。

○副委員長（宗 裕君） ちょっと待ってください。池亀委員、そういうことですか。（発言する者あり）

○委員（12番 吉元 健人君） ですよ。

なので、まず、この議事内容の委員の補充については、ちょっと置いて、まずは百条委員会の説明を聞いてから、またやるほうがいいんじゃないですか。そこで答えが出る可能性もある

ので。しっかり説明してくれるって、この前言われていましたので、執行部側も。時間がなかった中での配分だったじゃないですか、この前、全協のとき。

○副委員長（宗 裕君） 田原委員。

○委員（8番 田原 宗憲君） もう池亀さんは何も、例えば執行部からの説明も聞かなく、この処分が、私は正解とは思っていません。ただ、処分の仕方に関しては別に異議はないんですが、ただ、私個人の意見としては、少し疑問にずーっと感じていたんですよ。だから、その説明をする前に、もう委員会を閉じようとしている気持ちが、池亀さんは分からないんですよ。言っている意味、分かりますか。

○副委員長（宗 裕君） 田原委員、ちょっといいですか。もう次の委員会の時間が迫っているんで、少し進めさせてください。

池亀委員は、はっきりおっしゃられないんで、私も理解できないんですが、つまり、本日の会議をもって百条委員会は終了すべきだっていう主張ですか。（発言する者あり）いやいや、池亀委員、お答えください。池亀委員。

○委員（11番 池亀 豊君） そこまでは言っていないです。遠回しには言っていますが、そこまでは言っていないです。

○副委員長（宗 裕君） いや、分かりました。そしたら、池亀委員の考える今後の百条委員会の進め方、あるいは、終わらせ方の御意見をおっしゃってください。

○委員（11番 池亀 豊君） もう先ほど述べた以上の意見はありません。

○副委員長（宗 裕君） それであれば、私の提案の、私も今日、何かを決めようとか、私の意向で押し切ろうとかいうのは一言も言っていないで、百条委員会は委員を補充した上で全員で協議して決めるべきではないか、今後のことはっていう提案しているだけなんで。

私が最初に述べた、本会議終了後に委員を補充してもらって、改めて協議っていうことは反対ではないってことでよろしいでしょうか。池亀委員。

○委員（11番 池亀 豊君） 先ほども述べたように、どちらかと答えろと言われれば反対です。（発言する者あり）

○副委員長（宗 裕君） いや、反対の理由を言ってください。反対の理由が分からないんで、何で、じゃあ、逆に言うと、委員の補充をしないまま、このメンバーで今後のことを決めるべきだっていうのが池亀委員の意見ですか。（発言する者あり）

申し訳ない。池亀委員の発言がないですし、私、池亀委員が言っていることが理解できないんです。大変申し訳ないですが、議決を採ろうと思います。

委員長から今後の方針について提案をしますので、それについて決を採りたいと思うんで、最初に聞いてください。

まず、議長に本会議終了後、委員の補充をお願いすること。もう一つは、そういうことであれば4月に委員会がずれ込む可能性があるんで、予算のこととか、最終日に議案を提案しなければいけない可能性があるんで、その辺に関しては、委員長代行の私に一任いただけないでしょうか。議会事務局と協議して適切に対応したいと思いますし、経過は随時、皆様に報告させていただきます。

以上の2点について決を採りたいと思います。賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○副委員長（宗 裕君） ありがとうございます。賛成過半数なので、そのようにさせていただきますんで、また、次の委員会は追って連絡させていただきたいと思います。

本日はありがとうございました。これで会議を閉じます。

午前9時55分閉会

---